

プレスリリース

令和8年1月9日

令和7年度みなと新技術チャレンジ提案制度

「バーチャルヒューマン」による窓口案内の実証実験を行います！

「みなと新技術チャレンジ提案制度」は、区が抱える行政課題に事業者等が提案する新技術をマッチングさせ、課題解決に向けた実証実験を行う取組です。今回は、区役所内にバーチャルヒューマン「Saya（サヤ）」（CGとAIで作られた仮想キャラクター）を設置し、生成AIを活用して区役所の来庁者に対して案内をする実証実験を行います。

実証実験の内容と実施期間	<p>【内容】</p> <p>①区民の来庁目的をヒアリングし、音声及びフロアマップを用いた該当部署への案内</p> <p>②区ホームページ注目記事の情報発信や生成AIを活用した簡単な会話</p> <p>【実施期間】</p> <p>区役所1階ロビー：令和8年1月9日（金曜）～1月30日（金曜） 芝地区総合支所区民課：令和8年2月2日（月曜）～2月27日（金曜）</p>
実施事業者	株式会社アイシン

設置イメージとポイント

- ・区ホームページ（約5,000ページ）や既存データ（過去のQA等）を学習した精度の高い応答
- ・音声及び画像解析を用いた質の高い応答
- ・区ホームページの「注目記事」を自動で収集してPR
- ・65インチ大型モニターを活用した新しい部署案内サービス



※みなと新技術チャレンジ提案制度については区ホームページをご覧ください。▶

<https://www.city.minato.tokyo.jp/shingijyutsutan/r7challenge.html>

